

療育研修会

兵庫 支部

◆テーマ 生活者として求める支援 講師 泉 妙子

(生活支援)
・ 地域生活保障

(法的支援)
・ 社会的主体の確立

・ 福祉サービス

・ 成年後見制度

・ 金銭管理

・ 財産管理

・ 経済的保障

・ 責務整理

・ 見守り支援

・ 虐待救済

・ 医療的ケア

・ 訴訟等

本人の自己決定を支えるためには、生活支援・法的支援を土台として何れも
(~~以上は生活支援~~) (以上は法的支援)
本人支援が基本にあり、取組む事が大切である。

◆テーマ 自立と社会参加をめざして地域で暮らす 講師 山日 未久

筋ジストロフィー患者の自立へのアクセス

(自立生活を選ぶ当事者が増えていることを背景に、当事者へのインタビュー調査)

筋ジストロフィー患者は、生活の場となる家庭や、集団生活の場である学校や

病院や施設といった主要な環境における他者との相互作用で「社会生

の獲得」「アイデンティティの確立」「親からの自立」「経済的獲得」などの一般

的な発達課題を目指し、通常の発達に近づくことも望んでいた。

筋ジストロフィー医療・療育の専門性の有無に関わらず、支援者の発達

課題の達成に向けて支援することが重要である。

主体的に将来を選択し、生活設計とし、自分たちの自立へと向かう
上で不可欠であることが明らかとなった。

療育研修会実施状況

兵庫支部

参加数 20名

テーマ ◆ 生活者として求める支援

講師 准教授 泉 妙子

テーマ ◆ 自立と社会参加をめざして地域で暮らす筋ジス患者の自立へのプロセス

講師 学生 山口 未久

実施場所 神戸市立 フルーツ・フラワーパーク



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

私は、入所患者で15年目に入ります。ベッカ型で生活に困まっていますが、まわりの患者友達から自立生活に入り毎日が楽しいと云っています。私も一時は自立を考えたのですが、両親にめいわくを掛けるので今た入所生活です。今日の研修会で地域の支援をいただき自立が出来ることを知りました。親からの自立で一人暮らしが可能であることを学び自立へと向かうことを再度検討して行くことに希望を持てましたことは、参加しまして講師の方々、ボランティアの方々に感謝いたします。ありがとうございました。

療育研修会実施状況

兵庫支部

参加数 20名

テーマ ◆ 生活者として求める支援

講師 准教授 泉 妙子

テーマ ◆ 自立と社会参加をめざして地域で暮らす筋ジス患者の自立へのプロセス

講師 学生 山口 未久

実施場所 神戸市立 フルーツ・フラワーパーク



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

療育研修会に初めて参加させて頂きました。
在宅患者です。人工呼吸器をつけての参加です。気管切開
をしていました。痰の吸入が必要でした。在宅の場合はヘルパー
さんだけ認可されていて、一人で家族（両親）しか出来ません
今日の講演で地域での生活保障、経済的保障についての部
分に感心しました。又法的支援、成年後見制度と
今後の生活の中で必要と思いました。2人の講師の話しは
判りやすく、自分なりに理解が出来たことに喜びを感謝し
ています。どうもありがとうございました。